



「遊び」は「学び」

初めての社会生活（集団）の中で
子どもたちは遊びを通して様々なことを学んでいます。

異年齢保育では、月齢の差を埋めるべく
発達にあわせて課題に取り組んでいます。

乳児期から幼児期を一貫して
主体的な遊びへの姿勢を大切に
自ら学ぶ力を育てています。

子ども一人ひとりが 個性を発揮できる幼稚園

大人に見守られながら子どもたちが
「自分で考え行動する力」を養う保育を目指します。

■教育理念 「自由と規律」

自由と言っても好きかってしても良いというわけではありません。自分の枠を超えていろいろなことができる力を育てるということで、そこには人には迷惑を掛けないという責任があります。

社会生活を営む上では、いろいろなルールがありますが、それは決まりを守ることでお互いに快適に生活できるためのもの（規律）です。自分から決まりを守る（自律する）ことで、自分でできること（自由）が増えてきます。子どもたちが自分の周りに目をむけて、たくさんの人の中でお互いが認めあうことができるような経験を、たくさんしてほしいと思います。（＝ともに生きる）



■保育方針

- 集団生活の場で、子ども一人が気持ちを解放し、自己発揮できる保育。（個性を育む）
- 我慢する、約束を守る、人のいやがることをしない、など、社会に出たときの態度を身につける保育。（社会性・思いやりを育む）
- 子どもの自発的な活動としての「遊び」を通して、学べる環境を目指す保育。（自立を育む）
- 興味・関心や好奇心・探究心を養う保育。（主体性を育む）

■保育方法

- ＊ たてわりではない異年齢保育
- ＊ 子ども主体の保育
- ＊ かかわりを大事にした保育
- ＊ ねらいに応じた選択性の保育
- ＊ チーム保育（保育士含め全員で係わる保育）

保 育 時 間

1号認定の子ども

月～金 9:00～14:00

- 国民の祝日、園の創立記念日(5月25日)、日曜日、土曜日、夏休み、冬休み、春休みを休園させていただきます。
- 一時預かりで、2号認定の子どもたちと同じ時間帯が利用できます。

2号認定の子ども

月～土 7:30～19:00

- 日曜・祝日・年末年始は休園させていただきます。

※場合により保育時間が変わることがあります。

ホームクラス

保育時間終了後、希望者の預かり保育を実施しています。

基本:17:00 まで。
最長:19:00 まで。

※ホームクラスは土曜日もあります

異年齢保育

**年齢の違う3歳から5歳の
子どもたちが広いお部屋で一緒に活動しています。**

3歳、4歳、5歳児の子どもたちは、4人の先生と一緒に大きな保育室で各年齢に分かれたり、年齢に関係なく発達にあわせて課題を選択し様々な活動に取り組んでいます。

年齢を超えた様々な人と関わる環境の中で育まれる「興味・関心・好奇心」は子どもたちの大きな発達を促します。



向こうでは先生と制作するグループ。
こちらは、子どもたちだけでルールを決めて
楽しいゲームが始まりました。



活動の場所をボードに止めて、
お当番の仕事は先生と一緒に…完成です。
絵本ゾーンのお友だちは年長さんが
読んであげてるのかな?…楽しそう!



夏はやっぱり開放的な
どろんこ遊び!

ピーステーブル

困ったことができたら、ゆっくり気持ちを落ち着けて、話し合いができるスペースです。
子どもたち自ら利用しています。時には仲裁役の年長さんが仲を取りもっている姿も。



部屋の片隅にあるピーステーブル

交通安全指導を受けてから、遊びも広がって・・・

交通安全指導を受けてルールを守る大切さをみんなしっかり学んできました。
教えてもらったことが、子どもたちの遊びの中に、反復練習のように取り組まれています。





乳児と幼児の ふれあい保育

園庭での遊びや行事での乳幼児のふれあいは、
子どもたちの心に豊かな感性や情緒が芽生えます。



ここにヒモを通せるかな？ ゆっくり入れてね。

模倣から始まる乳児の成長

まねをすることから始まる
乳児の成長に
幼児とのふれあいは、
かけがえのない体験です。



「オレンジ色で大丈夫？
いっぱい色があるよ。」
「お花ばたけ描きたいの…」



お兄ちゃんみたいにいっぱいつなげられないよ～

園内菜園で収穫したお野菜でパーティです。



幼稚園で収穫したキュウリ。
年長さんは切る役目。
包丁は気をつけてね！

切ったキュウリを、
みんな順番に混ぜあわせて
ごま和えを作りました。



スイカも、
シシトウも
おいしそうに
できました。



招待状も作ったよ！

年少さんも一緒に
みんなで調理したお野菜を、
楽しくクッキング！



乳児

みんなでいっしょにあそぼう！

遊びの中でひとり一人の個性を大切に育みます。

まわりの環境と関わって育つ乳児期。

一人遊びから、お友だちを求めはじめ「模倣(まね)」がはじまり、その多くの経験は小さな子どもたちの大きな成長を促します。



両手で、きれいに洗えるかな？
うがいもできるかな？良い生活習慣を身につけて安全に健康で楽しい園生活をおくりましょうね。



1歳児の一人遊び



お友だちとも一緒に遊べるようになってきました。



1歳児の“リズム遊び”
しっかり見て学んでいます。



2歳児の絵本の読み聞かせ



お昼寝の時間も大切な生活習慣です。



2歳児の絵本ゾーン



2歳児の給食の始まりは今日のおかずの紹介です。みんなで「いただきます」



「握る」から「つかむ」そして「つまむ」

赤ちゃんの自然な「握る」行為は、乳児の遊びの中で「つかむ」という行動になります。2歳になる頃には、「つかむ」行為が「つまむ」ようになり、腕を動かして色を塗っていたのが、手首の細かな動きで色を塗ったりできるようになります。



2歳頃には「つまむ」行為にも指先を使うなどの細やかな動きができるようになります。観察力も深まり、感性も豊かに、表現することを楽しんでいます



糸通し



シール貼り(自由に)



シール貼り(規則的に)



まる(2歳児)

パパ・ママ・ブーブー(2歳児)

子どもたちが、大好きな迷路は、ひらがなに必要の曲線がいっぱい！



幼児

みんなでなかよくあそぼう！

**可能性を広げる豊かな遊びで
学ぶ力を育んでいます。**

「遊び」は「学び」 就学前の子どもたちひとり一人の個性を大切に、
豊かな環境(体験の場)を作り、自ら選び、
行動できる主体な「遊び」を通して「学ぶ」力を培っています。



何度も書いたり消したりできるラミネートパウチの文字の練習シートは、いっぱい練習できる僕たちの見方！

ハサミも紙を動かしながら、スイスイカット！器用にハサミを使えます。



チャレンジ！
音楽にもみんなでチャレンジ！
吹いて、弾いて・・・楽しく遊びながら学んでいます。



自分でやってみようね！「先生これして・・・」困ったときには自分の言葉で伝えます。



年少さんは栽培の観察です。ほら、葉っぱ大きくなってよ。見て！みて！



4歳児と5歳児が折り紙に挑戦！
つるの折り方知ってる？教えてあげるね。



園外での体験を園内で形にする・・・ 子どもたちの大切な経験



海遊館で、
大きなジンベイザメを見て
幼稚園で、原寸大の
ジンベイザメの制作に
チャレンジ！



幼児期の細やかな発達・・・乳児から幼児へ

幼児期に入ると手首の動き、指先の動きもより発達して、より細かいことができるようになります。そして、子どもたち同士の関わりを通して想像したこと、経験したこと、興味のあることなどから、制作物はさらにリアルに、表現力も豊かになってきます。



3歳児(年少)



この頃の絵には頭足人(頭から手足が出ている)の絵が多くなり表現の幅がより広がります。

4歳児(年中)



想像したり感じたことを描く、まねて作るなど、表現の発展性が見られ、人の動きを捉えるようになってきます。

5歳児(年長)

手先の細かな動きが活発になり、迷路や塗り絵なども細かく描けるようになってきます。

